

URGCC-Advancedマトリクス

【大学院教育プログラム学習教育目標とURGCC-Advanced学習教育目標との対応関係表】

		総合知能工学教育プログラム		
		専門性	創造性	倫理性
URGCC-Advanced学習教育目標		専門分野に関する高度な知識、技能、思考法を体系的に身に付ける。	知識、技能、思考を独創的・創造的に発展させ、活用することができる。	高度な倫理性を身に付けるとともに、社会的責任の熟慮を欠かすことなく、主体的に行動することができる。
大学院教育プログラム学習教育目標	総合知能工学専攻では、専攻の人材養成及び教育・研究上の目的を達成するため、次の知識・技能を身に付けさせる。 1. 社会情勢を多面的に分析し、総合知能工学に関して研究すべき技術的課題や将来の方向性を把握及び理解する能力 2. 研究開発課題を解決するために情報収集し、研究計画を立て、研究方法を決めて実施する能力 3. 研究成果を論文としてまとめる能力と、それを国際レベルで発表する表現力及びコミュニケーション能力 4. 研究活動を通して得られた知見の知的財産的価値とその権利保護について評価する能力 5. 研究プロジェクトの中で自分の考えを述べるコミュニケーション能力と後輩を指導する教育的能力	○	○	○
		(URGCC-Advanced学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 「社会情勢を多面的に分析し、総合知能工学に関して研究すべき技術的課題や将来の方向性を把握及び理解する能力」及び「研究開発課題を解決するために情報収集し、研究計画を立て、研究方法を決めて実施する能力」により、「創造性」及び「専門性」を身に付け、 「研究開発課題を解決するために情報収集し、研究計画を立て、研究方法を決めて実施する能力」及び、「研究活動をとおして得られた知見の知的財産的価値とその権利保護について評価する能力」により、「倫理性」を身に付ける。		